

玉川

まちづくりセンター

通信

2024年 1月15日号

発行:玉川まちづくりセンター

草津市野路九丁目7-42

TEL:564-0189 FAX:564-0200



携帯電話から貸室予約情報を確認できます。

QR コードをカメラ付携帯電話で読み取っていただくと、貸室予定情報などをご確認いただけます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

旧年中は、当センターの管理運営に際しまして、ご理解とご協力を賜りまして深謝申し上げます。

2024年は大きな災害の知らせとともに始まりました。被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本年は「甲辰(きのえたつ)」の年で、春の日差しが平等に注ぎ大きな成長を促す年になると言われています。昇竜にのって新しい景色に踏み出す年になるかもしれません。

本年も学区民のみなさまのご意見を頂戴しながら、地域づくり活動支援や各種事業を展開して参ります。

より一層のご支援をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



玉川まちづくりセンター職員一同

センタークリーン活動へのご協力 ありがとうございました。



12/2(土)にセンターをご利用いただいているみなさんにご協力いただき、センター内外の清掃を行いました。

玉川子ども体験合校『書初め体験』



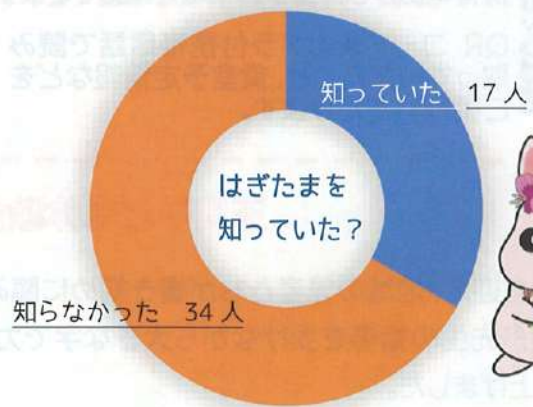
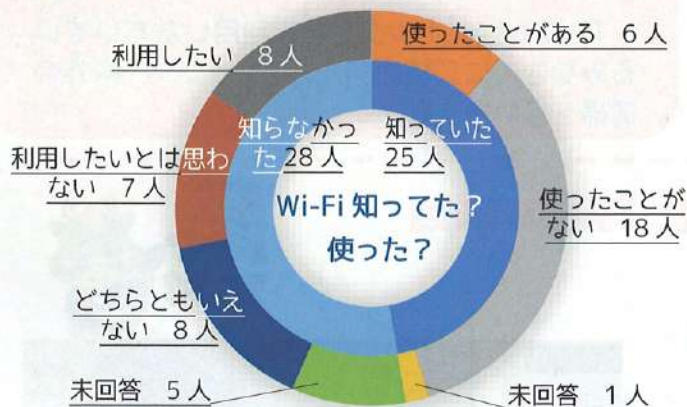
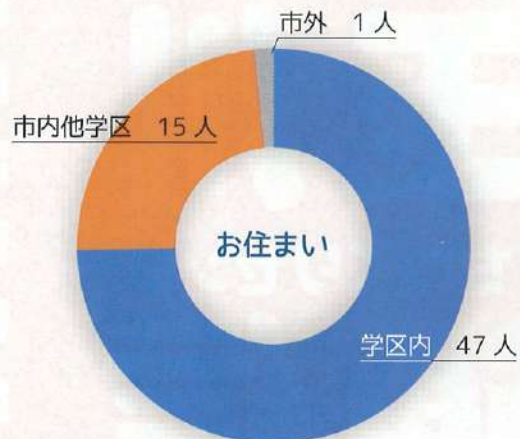
新年を迎え、地域の児童たちが書き初めに臨み、三浦清舟先生の指導を受けながら大きな字で力強く書き上げました。

作品はセンターで1月31日まで展示しています。



センター利用者アンケート結果

2023年11月～12月実施、回答64人



みなさんの声から

- ◎今後開催してほしいセンター事業
 - ・子ども向けのイベント
 - ・文化講座、大学講座
- ◎新しい玉川まちづくりセンターに望むこと
 - ・同じ場所に建て替えてもらいたい（複数）
 - ・広い駐車場が欲しい（多数）
 - ・運動できる広い部屋（机やイスのない部屋）が欲しい（多数）
- ◎センターの不満な点
 - ・駐車場が狭い、駐輪場手前が砂利で自転車が通りにくい
 - ・イスや重い折りたたみ机の出し入れが大変（複数）
- ◎その他
 - ・問い合わせに対し親切に返事がもらえる。

センター満足度

満足5点、やや満足4点……不満1点で採点。皆さんの評価は？

開館時間	4.4
休館日	4.3
貸館利用料金	3.8
貸館の利用手続き	3.7
会議室の備品	3.6
施設の清掃状況、整理整頓状況	4.0
駐車場、駐輪場の広さ、使いやすさ	3.4
職員の対応	4.2
センター主催の講座、イベント内容	3.9

利用者の皆さま方の声を受けて、令和6年度に向けたセンターの取組みとして、次のように考えます。

1. センター事業に参加したことが無いと回答された方が半数おられること、また Wi-Fi や LINE を知らない方々が過半数おられ、回答者の 80% の方々であること等から、事業に対する取り組み方や周知、情報の共有、伝達について再考いたします。
2. センターに対する満足度として、5.6%の方がやや不満・不満と感じておられます。貸館に係る手続き、時間、料金については、ルール上ご理解いただきたく、駐車場・駐輪場が狭く感じておられる点、机やイスの片付けや設置に高齢者の方々が苦慮されている点については、新しいセンターとして生まれ変わるときに十分反映させ、配慮いたします。（玉川まちづくりセンター長）

すこやかセミナー

第3講

日時：2024年 **1** 月 **27** 日(土)
13:30~15:00

場所：玉川まちづくりセンター
2階大会議室

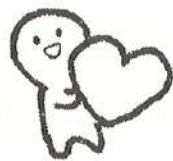
講師：会話の泉 事務局長
コミュニケーションサポーター
横山 由紀子 様



演題：

「みんながうれしいコミュニケーション」
～ひといちばい敏感な子(HSC)を知ろう～

参加
無料



HAPPY



定員
40名

※講演会に先立ち、「令和5年度あいさつ運動啓発作品(玉川学区小学生の部)」入賞者表彰式を行います。

主 催：玉川学区青少年育成区民会議

申込み&問合せ：玉川まちづくりセンター

TEL：564-0189 FAX：564-0200

tamagawa@machikyou.jp 玉川まちづくりセンターe-mail

申込み締切：1月20日(土)





まちかど

回覧

● 草津栗東防犯自治会

TEL 077-551-0109

● 草津警察署

TEL 077-563-0110

年頭のご挨拶



草津栗東防犯自治会
会長 竹村 健
(栗東市長)

あけましておめでとうございます。
皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、草津栗東防犯自治会の運営及び地域安全活動の推進に格別のご協力とご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

令和元年12月以降、世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も昨年5月8日付けで感染症分類が5類に移行しました。皆様には、その感染防止について「三密」の回避や手洗い・うがいの励行などへのご配慮をいただき、大きな感染拡大もなく過ごせましたことに感謝申し上げます。ただ、今冬の季節性インフルエンザ流行との重なりが懸念されるところです。引き続き感染対策の実践などのご自愛をいただきたいと思います。

さて、草津警察署管内の刑法犯認知件数は総数的に増加傾向がみられるところです。特に、特殊詐欺関係では、銀行協会職員、役所職員等を名乗って暗証番号を聞き出し、キャッシュカードを騙し取る預貯金詐欺事案や架空の事実を理由に料金を請求する架空請求詐欺事案が発生しています。当会では、草津警察署や関係機関と連携し、啓発活動や情報提供等の防犯対策を推進してまいりますので、皆様の、より一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



草津栗東防犯自治会
副会長 橋川 渉
(草津市長)

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、未曾有のパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行となり、様々な規制が緩和された喜ばしい一年となりました。

一方で、草津・栗東市内では、減少傾向にあった犯罪認知件数が令和4年度から増加に転じており、特に、電話やハガキ等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金を受け取るなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる特殊詐欺が多発しており、多くの方が被害にあわれました。

犯罪を未然に防ぐうえで最も肝要なことは、一人ひとりが防犯の意識を高めていくとともに、地域全体で声をかけ合い、犯罪を起こさせない環境づくりを進めていくことです。

安全で平穏な暮らしの実現は、警察や行政の対策は勿論のこと、市民の皆様や事業者の皆様と共に取り組むことで初めて成し遂げられるものと考えておりますので、本年もより一層の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、迎えた輝かしい年が皆様にとって、幸多き素晴らしい年となりますよう、心から御祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



草津栗東防犯自治会
顧問 西村 芳信
(草津警察署長)

あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、市民の皆様方には警察活動の全般にわたり、深い御理解と御支援を賜り、心から御礼申し上げます。

(裏面に続く)

昨年の草津警察署管内における刑法犯認知件数につきましては、昨年よりも増加しており、特に自転車の盗難や高齢者等を狙った特殊詐欺、具体的には、有料サイトの未払い料金や、パソコンや携帯電話がウイルスに感染したという偽の警告画面が表示され、金融機関のATMやコンビニエンスストアに誘い出し、犯人の指定する口座に振り込ませたり、電子マネーを購入させる「架空料金請求詐欺」の手口や、市役所や警察職員等になりすまし、自宅にキャッシュカードを取りに来るという「預貯金詐欺」の手口が大幅に増加しております。

また、交通事故の件数につきましても、前年よりも怪我が伴う事故である人身事故件数や、死亡事故件数が増加しており、飲酒運転や無免許運転等、悪質違反も後を絶ちません。

草津警察署におきましては、皆様が安心安全に暮らせるよう、事件・事故の抑止、犯罪検挙等に全力で取り組む所存であります。やはり安心安全なまちづくりの実現のためには、皆様方の強い防犯意識と様々な防犯活動に対する御理解、御協力が必要不可欠であります。

何とぞ、本年も引き続き各種警察活動への御力添えを賜りますよう、切にお願い申し上げます。

結びに、本年も市民の皆様方にとって幸多き年でありますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

金融商品詐欺が増加

金融商品詐欺とは架空、または価値の乏しい未公開株、社債の有価証券、外国通貨、高価な物品などに関する偽の情報を提供し「購入すれば利益が得られる」と嘘をつき、その購入名目などで金銭をだまし取る手口です。

昨年10月末の県内データによりますと、被害に遭った(投資話を知った)きっかけについては、
①ショートメッセージを受信した。
②LINEの投資グループに追加された。
③投資の広告に自らアクセスした。

などであり、多くは③の「投資広告に自らアクセス」で被害に遭われています。また、男女を問わず幅広い年代で被害が発生し、投資名目のグループLINEに勧誘され、嘘の投資話を持ちかけられています。

《被害防止の要点》

- ・「必ず儲かる」投資は絶対にあり得ない！
- ・投資の広告や投資専用グループの誘いに乗らない！
- ・一人で判断せず、証券会社や金融機関等に確認を！

1月10日は、110番の日

110番は、事件・事故等の発生したときに利用する「緊急用電話」です。110番を受けた通信指令課では、警察署やパトカーに無線などで指令して警察官を現場に向かわせています。

緊急の事件・事故以外の相談・問い合わせは、警察相談専用電話や最寄りの警察署に相談してください。

・警察相談専用電話・・・#9110
・草津警察署・・・077-563-0110

令和5年11月中の犯罪発生状況(暫定値)(草津警察署管内)

●刑法犯認知件数・・・総数 136件

主な犯罪発生件数	空き巣	1件
	忍込み	0件
	事務所荒し	1件
	出店荒し	2件
	万引き	19件
	自転車盗	33件
	オートバイ盗	4件
	車上ねらい	5件
	器物損壊	7件

<留守番電話を活用>

詐欺犯は、留守番電話に切り替わるとほとんどの場合、電話を切ってしまうので効果的です。

録音メッセージを聞いて、必要なところにだけ掛け直しましょう。

●特殊詐欺被害の状況(令和5年1月からの累計)

	被害件数(前年同期比)	被害金額(前年同期比)
滋賀県	236件(+125件)	478,486,110円(+264,800,959円)
草津警察署内	43件(+29件)	84,187,000円(+63,804,020円)
草津市	31件(+21件)	71,158,000円(+57,062,020円)
栗東市	12件(+8件)	13,029,000円(+6,742,000円)



No.78

回 覧

2024年1月15日

本紙は、2011年11月より町内会回覧をしております。
地域活動や市民活動などにご活用ください。

発行：草津コミュニティ支援センター運営会
草津市西大路町 10-12 TEL・FAX077-563-0932



● 講演・講座・催し物 ●

◆わくわくチェアエクササイズ

日時 1月16・30日(火) 2月6・20日(火)
3月 5・19日(火) 10:30～11:30
場所 草津コミュニティ支援センター
講師 水村桂子さん(現役看護師)
対象 65才以上の女性(要予約)
費用 500円/1回
申込 TEL・FAX077-563-0932 (平日10:00～15:00)
草津コミュニティ支援センター事務局まで

♪シニア★サロン JUJU じゅじゅ

～2024年もスマイル～♪お気軽にどうぞ♪

日時 1月12日(金)・26日(金) 2月9日(金)
3月1日(金)・15日(金)・22日(金)
10:30～11:30
場所 草津コミュニティ支援センター
講師 はしべじゅんこさん(介護福祉士)
対象 少人数制・女性向き(要予約)
費用 500円/1回
申込 TEL・FAX077-563-0932 (平日10:00～15:00)
草津コミュニティ支援センター事務局まで

♪シニア★サロンスペシャルイベント

～あの頃の歌・おもしろい話・クイズ DE 笑～

懐かしの昭和歌謡♪ピアノにあわせて！スペシャル

☆ゲストは、やよい先生(わくわく音楽教室主宰)。

日時 2月2日(金) 10:30～11:30
場所 草津コミュニティ支援センター
費用 300円(要予約)
申込 TEL・FAX077-563-0932 (平日10:00～15:00)
草津コミュニティ支援センター事務局まで

●まーちっち★ルーム ～手遊び・絵本～

日時 1月23日(火) 2月27日(火) 3月26日(火)
10:30～
場所 草津コミュニティ支援センター
先生 新井弥生さん・玉置広美さん
費用 無料
対象 0才児～未就園児とお家の方
申込 TEL・FAX077-563-0932 (平日10:00～15:00)
草津コミュニティ支援センター事務局まで

◆字幕付き映画『マリッジカウンセラー』

日時 2月11日(日)
① 10:30 ② 14:00(開場30分前)
場所 栗東芸術文化会館さくら大ホール
費用 一般・前売りチケット1,000円(当日1,200円)
小中学生 前売りチケット600円(当日800円)
申込 TEL 077-561-6111 FAX077-565-6101
滋賀県立聴覚障害者センターまで
主催 社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会後援会

◆いかいゆり子さんと巡る近江の宝～PartⅡ～

日時 3月8日(金) 10:30～12:00
場所 草津コミュニティ支援センター 2F
講演 いかいゆり子さん(文学研究家)
内容 「十一面観音菩薩」その由来と魅力を探る
費用 300円(資料代込)
定員 30名(要申込・先着順)
申込 TEL・FAX 077-563-0932 (平日10:00～15:00)
草津コミュニティ支援センター事務局まで
主催 草津コミュニティ支援センター運営会

◆親子で参加できる講座&ワークショップ

「多言語で育む未来」～ 大人も子どもも可能性は無限大！～

日時 2月11日(日) 10:00～12:00
2月18日(日) 10:00～12:00
場所 草津コミュニティ支援センター
対象 家族で、お一人で、どなたでも
費用 無料
定員 各10組(要申込・先着順)
申込 TEL 0120-557-761 ヒッポファミリークラブ
主催 ヒッポファミリークラブ

♪オルオルホア～ハワイアンライブコンサート～

日時 2月18日(日) 13:30～15:00
場所 なごみの郷
内容 ハワイアンライブとフラダンス
演奏 ハワイアンバンド オル・オル・ホア
入場料 無料
定員 100名(申込不要)
問合 TEL 077-568-4753 なごみの郷まで
主催 オル・オル・ホア

● メンバー募集 ●

◆寛裕塾～新規会員説明会～

シニア世代が自己啓発と生きがいを求め、仲間と歴史・文化・芸術鑑賞やものづくり体験など実施。

日時 3月9日(土) 受付9:30 解散11:45
場所 キラリエ草津 5F 501 会議室
内容 令和5年度の活動報告・令和6年度の活動計画説明
会費 2,000円/年
申込 TEL 090-6052-4010 藤原まで
(要申込・申込締切 2月17日(土)まで)
主催 寛裕塾(かんゆうじゅく)

◆あじさい(卓球)～会員募集～

日時 毎月曜 9:00～12:00
毎金曜 13:00～16:00
場所 ふれあい体育館
費用 1,000円/月
対象 65才以上の方、若干名募集。見学大歓迎!
持物 ラケット・上靴
申込 TEL 090-5971-1053 中井まで
主催 あじさい



◆草津市スポーツウエルネス吹矢協会 ～スポーツ吹矢の体験会～

日時 第V期 2月14・28日(水) 13:30～15:30
第VI期 3月13・20日(水) 13:30～15:30
(月2回の講座)
場所 キラリエ草津 102号室
費用 無料
定員 数名程度
申込 TEL 090-4563-9890 五十里(いかり)まで
主催 草津市スポーツウエルネス吹矢協会

◆身体にやさしい健康体操「笑いヨガ」

日時 2月13日(火)・3月12日(火) 10:30～12:00
場所 大路まちづくりセンター
費用 各500円
持物 飲み物・動きやすい服装で
問合 TEL 080-5326-1263 アシダまで
主催 笑くぼラフター笑いヨガクラブ

♪おとなピアノクラブ～脳トレピアノ体験会～

日時 毎月第1・3金曜日 9:15～10:00
場所 フェリエ南草津 5F
対象 60代～80代中心ですが何才の方でもOK!
費用 500円
定員 10名(要申込・先着順)
申込 TEL 090-4300-0500 二石まで(16:00～)

● 受講生募集 ●

◆移動・送迎運転協力者講習会

訪問介護事業所において福祉有償運送実施の場合、移動・送迎運転協力者講習を受講していただきます。

日時 ①1日目 3月16日(土) 9:00～18:00
②2日目 3月18日(月) 10:00～12:00
(ヘルパー2級以上の資格をお持ちでない方のみ)
場所 ①県立長寿社会福祉センター(レイカディアセンター)
②NPO 子どもネットワークセンター天気村(東草津)
費用 10,000円、別途テキスト代1,000円
2日目も受講の方別途2,000円
持物 運転免許証・筆記用具・運動靴・昼食
定員 20名(要申込・先着順 申込締切 3月8日(金))
申込 TEL・FAX 077-564-7898 森本まで
※ 福祉有償運送の有償ボランティアをご希望の方は、お問合せください。
主催 おでかけサポートセンター

◆再就職のための「公共職業訓練」受講生募集

転職や再就職を目指す方を対象に、ものづくり(製造業)に関する知識および技能・技術を習得し就職に繋げる訓練です。

期日 (1)令和6年3月入所生 3月1日(金)開講
募集期間 12月26日(火)～1月29日(月)
① 機械加工NC技術科(6か月コース) 12名
② 溶接施工科(6か月コース) 12名
③ ICT生産サポート科(6か月コース) 15名
④ 電気設備技術科(7か月コース) 13名
(4月生と合わせて 企業実習・導入訓練付き)
(2)令和6年4月入所生 4月4日(木)開講
募集期間 1月30日(火)～2月27日(火)
① CADものづくりサポート科
(6か月コース) 15名
② 電気設備技術科(6か月コース) 13名
(3月生と合わせて 企業実習付き)
場所 ポリテクセンター滋賀(大津市光が丘町3-13)
費用 受講料無料(テキスト代等は実費)
問合 TEL 077-537-1179 ポリテクセンター滋賀
訓練課受講者係まで
申込 TEL 077-562-3720 ハローワーク草津まで



● 編集局からのお知らせ ●

平素より「でんごんぱん」のご愛読ありがとうございます。

誠に勝手ながら、**2024年3月1日号**をもちまして、発行を終了させていただきます。2011年11月よりご愛読いただいた皆様、ご寄稿いただいた皆様、ならびにご支援いただいた皆様に、深く感謝申し上げます。なお、2024年3月1日号(最終号)の原稿は募集いたします。

◆草津コミュニティ支援センター運営会 ◆事務局 草津市西大路町10-12
TEL・FAX 077-563-0932(月～金曜 10:00～15:00) e-mail: npo@932csc.com URL <http://www.932csc.com/>

次号(最終号)発行日 3月1日 原稿締切 2月10日



Mother Lake
Goals

最上より、あなたと私から





玉川の風

学校、家庭、地域をつなぐ
学校だより 第6号
令和5年12月7日

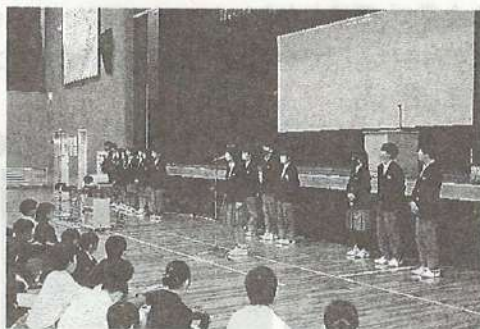


未来の創り手となる心豊かで意欲と実践力のある人間の育成 ～ 自律・友愛・創造 ～

文責 奥村真美

未来につながる学習 ～ つながり学習発表会を終えて ～

総合的な学習の時間で取り組んできた「つながり学習」の成果を発表し、他学年の生徒の意見を聞いたり、お越しいただいた講師、地域の方、保護者からご感想をいただいたりしました。紹介します。



○先輩たちの平和宣言に感動しました。迫力がやばかったです。

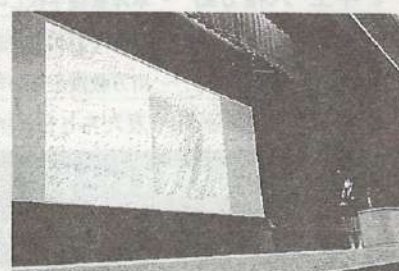
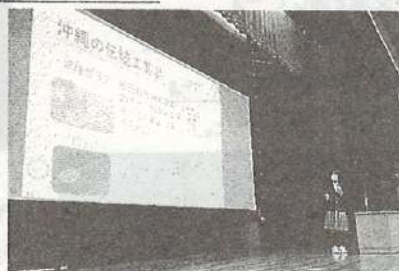
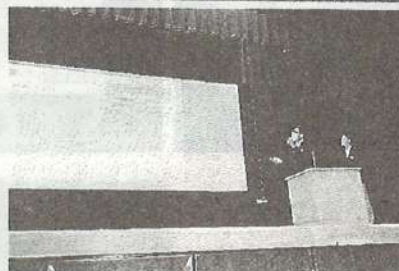
これを修学旅行先で発表してたんだなって思って聞いていると、自分たちもまるで現地にいる感じがしました。

○平和宣言がすごく心に響いた。

○平和宣言の堂々とした姿から、平和学習の深みが伝わりました。

○この平和宣言を、学校や地域の枠を越えて、もっともっと多くの人に聞いてほしいですね。

3年生による『平和宣言 ～ 沖縄修学旅行での誓い ～』



3年生による『平和学習 ～ 沖縄戦から学ぶ ～』



○戦争は悲惨なものだと改めて身に染みた。なのに、現在も起っている戦争をどうすることもできない事が悲しい。

○戦争は、集団自決などに追い込むほどの恐ろしいものだがよくわかった。本当に最大の人権侵害だ。絶対だめだ。

○戦争は苦しみしか生まない。でも知っているだけ、考えているだけではいけない。声に出して伝えていかねばならないと思った。

○沖縄への修学旅行を通して、命の尊さや平和の大切さを学んだことがとてもすばらしく、この経験を、これからを担う世代として多くの人に伝えて行ってください。

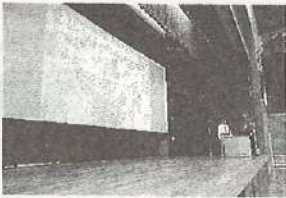
○沖縄の悲惨な過去について、多くの人が集まる場所で共有したことがとても意味があったと思います。次の世代までも伝えてください。



＝ これからも考えていこう ＝

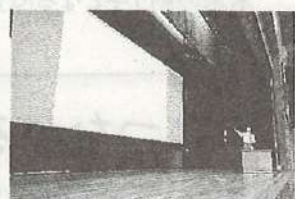
たくさんの人が築いてきた平和を崩さないために、自分は、何を実践していけばいいのだろうか。





2年生『琵琶湖分野～池田勝さんと学ぶ～』

- 琵琶湖にいる外来種の多さに驚いた。何とかしなければと焦る。
- 琵琶湖は本当に偉大な恵みを私たちにもたらしてくれている。守り切らないと!



2年生『地域分野～Panasonic、桜が丘町、グリーンセンターから学ぶ～』

- 地域や企業で、環境を守るためにこれほどたくさんの方のことを考えておられるとは知らなかった。家庭でできることはやらねばと思った。
- 使い切り、食べきり、水切りの3つを覚えました。実践します!



2年生『人権分野～草津養護学校との交流を通して～』

- 相手のことを想いおもちゃ作りに励んだことに感謝しました。

2年生『防災分野～川方教授からの学び、消防署での学び～』

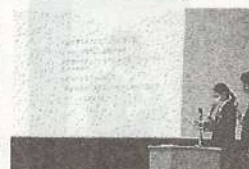
- 地震のことを家族や友達と日頃から話そうと思った。



＝ これからも考えていこう ＝

自分が、自分の家族が、自分の大切な人たちが、幸せな毎日を送り続けるために、今どんな行動をとればいだろう。

○2年生の発表は、見やすい資料を作ったり、ゆっくり話したり、人を引きつけるように工夫ができていた。



1年生『共に生きる～障がい者理解学習を通して～』

- 身近にあるユニバーサルデザインに気がついていない自分に気がついた。
- 2年前はコロナ禍でアイマスク体験や車いす体験ができませんでした。今年の1年生の学んだことから教えてもらったことがたくさんありました。

- 今まで、障がいのある方たちは可哀想だと思っていました。自分に差別心があるとわかって恥ずかしい気持ちです。

- どの発表者も口調がはきはきしていました。

すごく練習したのしょうね。とても良かったです。

＝ これからも考えていこう ＝

玉川中学校でユニバーサルデザインにすべき場面、場所、仕組みはあるだろうか?

先輩からのメッセージ 「関心を持って調べたり、誰かに話を聞いたりして、自分の知恵を身に付けることはとても大事だと、卒業して気づきました。『つながり学習』はそのきっかけとなる授業です。大事にしてください。」



感謝 “地域で学ぶ” “体験を通して考える” 本校の“つながり学習”は、コロナ禍で制限のあった時期を経て10年を迎えました。これまで貴重な体験の場をご提供いただいたり、ご指導をいただいたりした皆様に心よりお礼を申し上げます。今後もこの学習を、生徒が地域の一員としての意識を高め、行動に結びつくものにと考えています。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

桜ヶ丘をエコタウンに!

保存版

2024年(令和6年)

廃天ぷら油 回収カレンダー

見えやすい場所に貼ってご活用ください

【回収場所】 桜ヶ丘会館おもて玄関

【回収時間】 午前 8:30~10:30

【回収容器】 基本はペットボトル

月	日付 曜日
1月	1/25 (木)
2月	2/22 (木)
3月	3/25 (月)
4月	4/25 (木)
5月	5/24 (金)
6月	6/25 (火)
7月	7/25 (木)
8月	8/23 (金)
9月	9/25 (水)
10月	10/25 (金)
11月	11/25 (月)
12月	12/25 (水)

回収容器にガラス瓶を使用しないで
ください。運搬中に割れる恐れがあ
り危険です

昨年の回収量は332リットルでし
た。

交通事情により最終の受け入れ時間
が前後します。間に合わなかった場
合は会館前に置いてください。担当
者が保管し翌月に業者に渡します

people ぴーぷる

“ぴーぷる”は草津市立人権センターの愛称です。

人と人が差別なく、

同じ人間として交流できる場に・・・

という願いが込められています。

令和5(2023)年度人権作品最優秀作品

グループ作品の部

渋川小学校 あおぞら学級と2年生



みんなちがって
みんないい

お互いを認め合い、尊重し合い、大切にされる社会を築くために

〒525-0032

滋賀県草津市大路二丁目1番35号

キラリエ草津 3階

● TEL 啓発担当 077-563-1177

教育担当 077-563-1765

人権相談 077-563-1660

● FAX(センター共通) 077-563-7070

● E-mail jinkence@city.kusatsu.lg.jp

● 開館時間 午前8時30分～午後5時15分

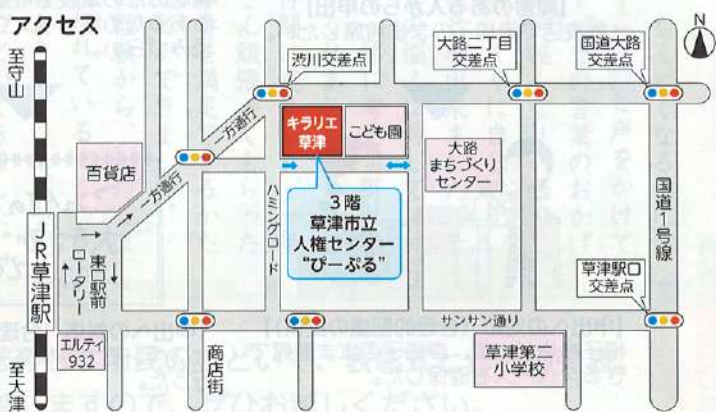
● 休館日 日曜、祝日、年末・年始

● ホームページ

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shisei/sisetsuannai/jinken/jinkence/>

草津市 人権センター

検索



障害のある人もない人も誰もが いきいきと暮らせる共生社会をめざして

障害のある人への差別をなくそう！

ご存じですか「障害者差別解消法」平成28(2016)年4月1日施行

この法律の目的

障害のあるなしにかかわらず、すべての命は同じように大切であり、かけがえのないものです。お互いにその人らしさを認め合いながら、共に安心して暮らしていける社会（共生社会）づくりをめざしています。

不当な差別的取扱い禁止されています

- 国・都道府県・市町村などの役所や会社やお店などの事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として差別することを禁止しています。



1 保護者や介助者がいなければ一律に入店を断る

不当な差別的取扱いの具体例



2 障害のある人向けの物件はないと言って対応しない



3 障害があることを理由として、障害のある人に対して接遇の質を下げる

合理的配慮が求められています

- 国・都道府県・市町村などの役所や会社やお店などの事業者に、サービスを提供するにあたり、障害のある人から、『障壁』を取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること（合理的配慮）を求めています。

合理的配慮の具体例

合理的配慮の内容は、個別の場面に応じて異なります。以下の例は事業者が必ず実施するものではありませんが、これ以外でも、合理的配慮に該当するものがあります。

物理的環境への配慮 (例：肢体不自由)



【障害のある人からの申出】
飲食店で車椅子のまま着席したい。

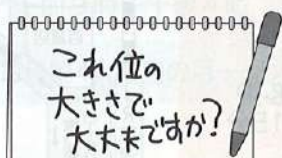


【申出への対応（合理的配慮の提供）】
椅子を片付けて、車椅子のまま着席できるスペースを確保した。

意思疎通への配慮 (例：弱視難聴)



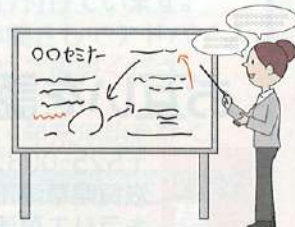
【障害のある人からの申出】
難聴のため筆談を希望したが、弱視でもあるため細いペンや小さな文字では読みづらい。



【申出への対応（合理的配慮の提供）】
太いペンで大きな文字を書いて筆談を行った。

ルール・慣行の柔軟な変更 (例：学習障害)

【障害のある人からの申出】
文字の読み書きに時間がかかるため、セミナー参加中にホワイトボードを最後まで書き写すことができない。



【申出への対応（合理的配慮の提供）】
スマートフォン、タブレット型端末などで、ホワイトボードを撮影できることとした。



●滋賀県では、「障害者差別のない共生社会づくり条例」を制定しています

2019年4月1日～一部施行／10月1日～全面施行

①「障害の社会モデル」の考え方を定義しました。

② 合理的配慮の提供等を義務化しました。

③ 相談・解決の仕組みを整備しました。

条例制定当時の障害者差別解消法においては、民間事業者の「合理的配慮の提供」は、義務ではありませんでしたが、この条例では、差別解消の取組を一層進めるため、義務としました。また、法律では対象外の個人に対しても「差別の禁止」および、「合理的配慮の提供」を義務としました。

「障害の社会モデル」について

障害のある人が、日常生活または社会生活において受ける制限は、障害のある人の心身の機能障害のみによって生じるものでなく、社会の中にある『バリア』によって生じるものという考え方です。

※これまでは、障害は個人の心身の機能障害によるものであるという「医学モデル」の考え方が中心でした。

➤ 令和6(2024)年4月1日に改正障害者差別解消法が施行されます

改正後

	行政機関等	事業者
不当な差別的取扱い	禁止	禁止
合理的配慮の提供	義務	努力義務 ➔義務へ

事業者にも合理的配慮が法律上義務化されます。

草津市の障害者団体からの声

(草津市肢体不自由児者父母の会・NPO法人草津手をつなぐ育成会・草津市精神障害者家族会ひまわりの会)

私たちから地域に望むこと（ねがい）

- 障害者を子ども扱いしないで、一人の人間として対等に接してほしい。
- 障害者とレッテルを貼らずに敬遠しないでほしい。
- 障害者は困った人でなく、困っている人と知ってほしい。
- 日常、地域の生活で、「今日も元気か」「行ってらっしゃい」「おかえり」など、優しく声をかけて、見守ってほしい。

みんなで「誰もが輝けるまち草津」をめざして

私たちのまちには、子ども、高齢者、外国人、障害のある人など様々な人が暮らしています。誰もが同じように学び、働き、暮らす権利を持っていますが、現状においては、障害のある人の社会参加は限られています。社会参加を阻んでいるのは障害の特性だけではなく、障害や障害のある人に対する偏見や誤解、理解不足なども要因になっています。

障害のある人に対する日常生活や社会での障壁（バリア）を対話によって取り除き、誰もが輝くまちを築いていきましょう。



令和5(2023)年度人権作品最優秀作品

ポスターの部



老上こども園 4歳児ゆめ組
くろかわ かいせい
黒川 權成



玉川こども園 5歳児そら組
よこえ りんと
横江 凜士



浪川小学校 4年
なか い さき
中井 咲希



玉川中学校 3年
さとう ひまり
佐藤 ひまり



松原中学校 3年
はしもと るい
橋本 留依

詩の部

ちがう

志津小学校 五年

田中 碧

女の子だから 男の子だから
はだの色がちがうから
目の色も かみの色も
話す言葉も ちがうから
生まれもったもので
ちがうから
って理由で
線を引かれる

なんで なんて？
ちがうっていいじゃないか
だれも持っていないものを
持つっていいことじゃないか
自分しかできないことが
あるってことじゃないか

この世界は「ちがう」で
あふれているから



標語の部

ありがとう

ごめんが言える

君が好き

常盤こども園 三歳児

國松 英菜

親子

ちがうって

いいことなんだ

安心して

草津小学校 五年

野田 サミラ

気づいてる？

ネットも言葉も

同じこと

新堂中学校 一年

窪田 千咲

令和5(2023)年度人権作品最優秀作品

作文の部

支え合い

高穂中学校

二年

西脇^{にしわき}

千尋^{ちひろ}

わたしの祖父は、十五年ほど前に「脳梗塞」という病気になりました。脳梗塞は脳の血管が突然詰まって、脳の神経細胞が死んでしまう病気です。日本人の四・四パーセントの人が脳梗塞で亡くなっているそうで、一度脳梗塞をおこしてしまうと重い後遺症が残ることもあります。祖父は脳梗塞をおこしてから、左手と左足が麻痺し、歩くことが不安定になりました。また、口も動かさづらいうで、会話するのもしんどそうな時があります。ですが、祖父は脳梗塞を起こしてからずっと、リハビリを一生懸命続けてきました。祖父は祖母と二人で暮らしているのですが、食事が終わった後の皿を洗ったり、洗濯物を干したり、モップをかけたりと、不安定な体でバランスを取りながら家でも出来ることを頑張っています。祖父と一緒にいるとわたしは色々なことで気づきます。例えば、外には段差が多いこと、押したり引いたりするドアは不自由な体では開けるのが難しいこと、想像以上に外出が大変なこと……。

わたしは去年、手や足に重りを

つけたら、見えにくいゴーグルをつけたりして歩いてみる「高齢者体験」を授業で経験しました。また、実際に車いすに乗ったり、押してみたりする体験もしました。段差や坂などで車いすを押すことはとても難しいですが、少しコツをつかむことができたので、祖父が車いすを使う際にとても役立ちました。わたしはこの体験をして、足が思っているように動かないということはとてもつらいことだと初めて知りました。また、それと同時に祖父が毎日感じているのは、ゆさが少しだけ分かった気がしました。わたしだったら毎日が苦しくて、とても不安でいっぱいになると思います。しかし、祖父は強く、前向きです。なぜいつも前向きでいられるのか聞いてみると、出来ないことがあっても、家族や周りのみんなが支えてくれるからだと言ってくれました。言葉が出づらい時も、ゆっくり待っていてくれ、そばで笑ってくれてくれるだけでも嬉しいと言ってくれました。家族だけではなく、外で出会う全く知らないかたたちにも思いや리를感じるがあります。祖父は

歩くのに時間がかかるのですが、そばを歩いているかたたちが道の端に寄って祖父が歩きやすいようにしてくださったり、ドアを開けて待っていてくださったりしてくれることがあります。そうした優しさにふれるたび、自分も同じように思いやりをもって寄り添える人になりたいなあと強く思うのです。高齢者体験中も、不安だったわたしを友だちが隣で支えてくれていたおかげで、とても安心したことを思い出しました。

話はまったく変わってしまったのですが、「人の支え」というと、どうしても伝えたいことがあるので、書きたいと思います。わたしは吹奏楽部に所属しています。一年生が入ってから初めての大会が今年の夏にありました。チーム分けで、わたしは一年生をサポートする役割になりました。あまり人数をまとめたことがない私は、手際よく練習を進めることができなかったり、みんなに分かりやすく教えたり伝えたりすることができなかったりして、とてもプレッシャーを感じていました。不安で、上手く出来ない自分に腹がたち、落ち込んでしまうときもありました。ですがそんな時、同じパートの同級生や先輩たちが「一人で抱

えこまずに、しんどくなる前に何でも相談してね。」と声をかけてくれたのです。その言葉のおかげで、本当に胸が軽くなり、悩むことがあっても、すぐに自分の思いを相談することが出来ました。そして、わたしの悩みに対して、仲間のみんなと一緒に考え、寄り添い、励ましてくれました。そうして、周りの仲間を支えられ、一年生にもたくさん頑張ってもらったおかげで、本番を満足できるかたちで終えることができました。

この二つの経験から、わたしは「誰かに支えられている」ということがとても大きな力なんだなと改めて感じるようになりました。わたしは、今までたくさんの人たちに助けてもらい生きてきました。これからは支えられているばかりではなく、自分が誰かの心を軽くしたり、支える立場になりたいです。今のわたしはまだ、周りに気を配ることが得意ではないですが、わたしにだって出来ることはたくさんあると思います。わたしは人が大好きです。世の中には色々な人がいます。どんな姿であっても、その人のありのままの姿に寄り添えることが出来る人になれるよう、日々過ごしていきたいです。

2月11日(日・祝)人権尊重と部落解放をめざす市民のつどいで、表彰式と作品の発表、展示会(全入賞作品とグループ作品)を開催しますので、ぜひお越しください。

第40回 草津市部落解放青年集会

令和6年1月28日(日)

13:00開場／13:30開演

草津アマカホール (草津市草津三丁目)

入場無料
申込不要
定員300名
(先着順)

集会
テーマ

自分物語～今からわたしができること～

● 啓発発表 ● 人権コンサート

手話通訳・0歳～小学生以下の託児あり

託児希望者は1月22日(月)までに人権センターへ申込が必要(無料)



昨年の様子

問い合わせ先 草津市立人権センター ☎077-563-1765 (教育担当)

第46回

人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい

令和6年2月11日(日)・祝 入場無料 申込不要 定員650名(先着順)

12:30受付／13:30開演(13:00開場)草津クレアホール (草津市野路六丁目)

講演

輝いて生きるために
～人権教育をネガティブからポジティブに～

え じま しゅうさく
江嶋 修作さん (解放社会学研究所 所長)

● 人権作品入賞者表彰式・発表、展示会 同日開催

手話通訳・要約筆記・託児あり

託児希望者は1月31日(水)までに人権センターへ申込が必要(無料)



問い合わせ先 草津市立人権センター ☎077-563-1177 (啓発担当)

人権相談 ご利用ください！

人権センターでは、人権に関する相談を受け付けています。
人権にかかわる様々な悩みや困りごとをお聞きしてアドバイス
を行っています。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

●相談日 月～土曜日 (祝日・年末年始を除く)

区 分	日 時	相談員
人権擁護委員による相談	月曜日／午前9時～午後4時 (正午～午後1時を除く)	人権擁護委員
常設相談	火～土曜日／午前9時～午後4時 (正午～午後1時を除く)	人権相談員
弁護士による相談	原則として、毎月第4火曜日の月一回／午後1時30分～午後4時30分	弁護士 (事前予約が必要)

※各相談の日程は変更になる場合があります

電話でもお受けします

〈相談専用電話〉

☎077-563-1660

(秘密は厳守いたします)



コミュニティ くさつ

私と人とまちの間に

2024.JAN
138号

1

編集発行

公益財団法人 草津市コミュニティ事業団

桜ヶ丘ホームページ

草津市広報資料欄

コミュニティくさつリンク先で
全ページ閲覧可能です

もくじ CONTENTS

FEATURE

やってみたらええやん!

- 2 子どもを抱っこする手はいくつあってもいい 認定NPO法人 くさつ未来プロジェクト
- 4 子どもの笑顔だけはポロ儲け ダガシカシオテラ

- 6 まち語り 一枚の写真/de愛ひろばラジオ体操会
- 7 ご近所まんが くさつがわ家とお隣さん ~これって、みんなの問題~
事業団からのお知らせ
- 8 もじうめスッキリ
ボイス

HOPE



夢に向かってジャンプ!

フリー&アフタースクールHOPEを開設したNPO法人くさつ未来プロジェクトは2024年も飛躍します。学校に行けなくなったって、障がいがあったって、不安なパパやママだって…勇気と希望をもってジャンプすれば、新しい景色が待っています。

さあ、2024年のスタート。

あなたも一緒に、いっせーの一で! (P2)

撮影: おおえちえさん

寒さが身にしみる季節、こんな日はあったかいお鍋ですね。最近では一年中楽しめるお鍋ですが、大根・水菜・ネギ...野菜たちが特に美味しいこの季節がやっぱりサイコー。ほうれん草なんてビタミンCが夏の3倍なんだとか。琵琶湖の豊かな自然環境で栽培された草津市産の野菜「ベジクサ」が今日もスーパーに並びます。

2024.JAN
138号

1